

医療分野研究成果展開事業 産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M/MS) 第1回成果発表会

開催目的

平成30年10月12日にBioJapan2018(パシフィコ横浜)にて成果発表会を開催致します。

産学連携部産学連携課において平成27年から実施している、医療分野研究成果展開事業 産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M/MS)に採択された課題(終了課題含む)の中から、優秀な課題の一部について、研究開発成果を紹介するとともに、その成果をアカデミア研究者・企業関係者等に広く役立てていただくことを目的としております。

皆様の参加を心よりお待ちしております。

日時：平成30年**10月12日**(金)
14:45 ~ 16:45

会場：パシフィコ横浜
アネックスホールF202・F204
BioJapan 2018

定員：医療技術120名、創薬120名
(参加費無料/要事前登録)

参加お申し込みはBioJapanホームページから
(9月上旬より受付開始予定)
<https://biojapan2018.jcdbizmatch.jp/Registration>



プログラム

第1会場(F202) 医療技術

14:45~14:55 開会挨拶
千葉PS挨拶

14:55~15:00 座長挨拶 山本PO

15:00~15:25
「菌数をバイオマーカーとする、新規起炎菌迅速同定・定量システム」
仁井見 英樹 (富山大学)
共同研究開発機関
セットアップ企業 三井化学株式会社

15:25~15:50
「高齢者難聴克服に向けた新型人工内耳(人工聴覚上皮)の開発」
伊藤 壽一 (滋賀県立総合病院研究所)
共同研究開発機関
京セラ株式会社、京都大学、大阪大学

15:50~16:15
「次世代型の人工膵臓による革新的な糖尿病治療機器の開発」
松元 亮 (東京医科歯科大学)
共同研究開発機関
二プロ株式会社、名古屋大学

16:15~16:40
「プロジェクションマッピングによる手術システムの開発」
瀬尾 智 (京都大学)
共同研究開発機関
パナソニック株式会社、三鷹光器株式会社

第2会場(F204) 創薬

14:45~14:55 開会挨拶
千葉PS挨拶
(第1会場からのサテライト映像配信)

14:55~15:00 座長挨拶 谷田PO

15:00~15:25
「ヒストンメチル化酵素EZH1/2の二重阻害による革新的がん根治療法の開発」
北林 一生 (国立がん研究センター)
共同研究開発機関
第一三共株式会社、東京大学

15:25~15:50
「C型肝炎に対する革新的抗線維化治療薬の開発」
木村 公則 (がん・感染症センター/都立駒込病院)
共同研究開発機関
株式会社PRISM Pharma、東京都医学総合研究所

15:50~16:15
「成人T細胞白血病リンパ腫に対する新規テーラーメイド治療」
森下 大輔 (Chordia Therapeutics株式会社)
共同研究開発機関
京都大学、宮崎大学

16:15~16:40
「情動系を調節するオピオイド受容体作動薬の開発」
中田 恵理子 (日本ケミファ株式会社)
共同研究開発機関
筑波大学、北里大学、国立精神・神経医療研究センター



国立研究開発法人
日本医療研究開発機構



BioJapan 2018

